

MR I 検査を受けられる方へ

検査日時 月 日 (曜日) 時 分までに 階 科外来受付にお越しください。

体調と金属等の確認をします。
 検査前または後に (採血・レントゲン・点滴・) があります。
 検査時に造影剤を使用するので、同意書の確認をします。

検査開始時間 時 分の予定です。緊急対応時は変更があります。

当日の食事 食事の制限はありません。
 朝食・昼食・水分の摂取はできません。

当日の内服薬 薬はいつもどおり内服してきてください。
 薬は内服できません。ご持参ください。

検査の結果 検査当日に聞くことができます。
 検査当日に結果がでないので、後日受診してください。
 予約しました。 月 日 時

撮影部位 頭部 頸部 胸部 腹部 骨盤 頸椎 胸椎 腰椎 その他 ()

検査内容 トンネル状の大きな磁石の中に入って行きます。狭い場所なので多少圧迫感を
 感じるかもしれません。
 検査中は、トントントンという大きな音がします。耳栓を準備しています。
 磁石を使った検査ですので、体内・体外の金属は様々な影響を受けます。
 磁場に引っ張られて飛んだり、計器が壊れたり、金属が熱をもつことがあります。
 また、MR I の画像自体も金属の影響を受けます。

禁忌事項の確認

1	心臓ペースメーカーを使用している	はい	いいえ
2	手術の既往があり、脳動脈のクリップや人工関節、ポートなどの金属が入っている	はい	いいえ
3	人工内耳・人工外耳を使用している	はい	いいえ
4	義眼 (磁気で眼か内に固定されている) を使用している	はい	いいえ
5	事故・けが・戦争による金属片や金属製避妊リングが入っている	はい	いいえ
6	歯などにインプラント使用している	はい	いいえ
7	刺青やアートメイクなどを施している	はい	いいえ
8	その他、何らかの金属がはいっている	はい	いいえ
9	狭い場所が苦手である	はい	いいえ
10	長時間同じ姿勢でいられない	はい	いいえ

検査説明時、上記項目のいずれかに「はい」がある場合は、再度医師へ確認し情報の修正を依頼する。

持込み禁止 上記以外にも持ち込むと壊れたり、検査に影響を及ぼすものがあります。
 検査直前に安全のため再度、MR I 室の放射線技師からの確認があります。
 その際、施錠付きロッカーがありますので、ご利用ください。

金属物：時計・眼鏡・鏡・ライター・ヘアピン・アクセサリ・鍵・携帯電話など
 磁気ガード：キャッシュカード・テレホンカード・定期券など
 その他：湿布・補聴器・コンタクトレンズ・エレキバン・入れ歯・カイロ・金属のついた下着
 コルセットなど

MRIで注意が必要な体内金属や医療材料について

体内電子機器	心臓ペースメーカー	原則禁忌
	その他の人工装置 ・ 体内神経刺激装置 ・ 骨成長刺激装置 ・ 体内自動除細動器 ・ 人工内耳・人工中耳 等	原則禁忌
	深部脳刺激装置（DBS）	原則禁忌
体内金属	術後の体内金属類（非磁性体）	術直後から検査可
	術後の体内金属類（弱磁性体）	組織に固定するまで6～8週間待つのが適切。弱磁性体でも強く固定されている（骨スクリューなど）は、術直後でも検査可。
	脳動脈瘤クリップ	依頼医師が素材の安全性を確認した場合のみ検査可。
	血管内コイル・ステント・フィルター	依頼医師が素材の安全性を確認した場合は挿入から4週間後以降にMRIを施行。
	スワンガンツカテーテル	原則禁忌
	脳室シャントチューブ	原則禁忌
	脳神経外科用手術素材 ・ 骨弁及び固定用のワイヤー ・ 縫合素材や小さなプレート ・ スクリューなど	MRI施行可
	整形外科のインプラント・素材	MRI施行可（外固定は除く）
	人工心臓弁・便軸形成術リング	MRI施行可
	子宮内避妊具	MRI施行可
	ステイプルなどの縫合用金属、止血クリップ	MRI施行可
	磁力で脱着する義歯 （マグネットアタッチメント義歯）	臨床上必要であり、吸着力低下の可能性を説明し、承諾を得ればMRI施行可。
	磁力で付着する義眼	原則禁忌
	眼部のインプラント・材料（眼スプリング・ワイヤー）で強磁性体を使用しているもの	原則禁忌
眼窩内金属具物	金属等による眼の外傷の既往がある患者に対しては、X線写真・CT等で安全を確認してからMRIを施行する	
付着品等	刺青 アートメイク（アイライン等）	臨床的に必要で、適切な代替検査がない場合は、患者の様子を観察しつつ検査を施行。刺青の場合は、熱傷予防のアイシングも考慮。
	化粧品（特に目のメークアップ）	患者に説明し、様子を見つつ検査を施行。
	コンタクトレンズ	検査前に外してもらおう。 使い捨てレンズの場合は、替えのレンズを持参するよう説明必要。
	薬剤浸透性絆創膏	原則、検査時にはがしてもらおう。 新しいものを持参するよう説明必要。
その他	その他妊婦・胎児	原則禁忌